

平成23年度第3回公益事業振興補助事業審査・評価委員会 議事要旨

開催日時:平成23年5月27日(金) 15:00~17:05

開催場所:財団法人 JKA 4A・B会議室

出席者(委員): 栃本一三郎(委員長代理)、大江守之、川戸恵子、西貝宏伸、

原田宗彦、山岸秀雄、山谷清志(五十音順・敬称略)

(事務局): 笹部俊雄、竹内紀文、浅倉信行、山田実、池田稔、佐藤弘和

[議題]

1. 補助事業審査・評価マニュアルの一部改正について(案)

2. その他

[審議結果]

・審査・評価マニュアルの一部改正(案)について、事務局からの説明後、意見交換が行われ、原案どおり了承された。

[意見概要]

<補助事業の評価>

- ・審査を担当した委員が評価に加わることは、評価専門委員としても賛成である。
- ・今後、個別事業からJKA補助事業全体、さらに次年度の補助方針に反映するプロセスができると、PDCAサイクルも回り、JKA補助事業に対する共通理解ができ審査にも役立つと思う。
- ・評価の流れに、JKA補助事業全体の評価が入ったことで、JKAの補助事業のあり方が適切であるかを判断できることは重要である。
- ・審査の際の委員所見を、要望した事業者に伝えることが重要で、どのように改善して実施したかを自己評価してもらうことで、PDCAサイクルも回り、審査を担当した委員が評

価結果をチェックする意味も出てくる。

- ・評価の具体的なスケジュールについては、次回委員会で提示してほしい。

〈複数年度事業〉

- ・継続していることの明瞭な説明がない事業があった。継続は3年以内と決める時期ではないか。
- ・機械的に3年以内で切る方法もあるが、実際に事業を実施してみないと事業期間の必要性を判断できないこともある。

〈補助方針策定の課題について〉

- ・“体育”という表現は、学校教育を連想させるので、補助の対象となる事業を考えると“スポーツ”という表現の方が馴染むのではないか。

(意見は順不同)

* 本議事要旨は、JKA事務局が作成